

WEEKLY REPORT



2017-2018年度
国際ロータリー会長
イアン・H・S・ライズリー

ロータリー：
変化をもたらす

承認／1965年6月25日
例会日／毎週木曜日12時30分
例会場／江南商工会館1F大ホール
江南市古知野町小金112
TEL 0587-54-8132

事務局／江南商工会館別館1F
〒483-8205 愛知県江南市古知野町小金112
TEL 0587-55-6554 FAX 0587-59-7720
U R L <http://kounan-rc.com/>
e-mail kounanrc@beach.ocn.ne.jp



会長／川崎良一 幹事／猪子明 会報・広報委員長／近藤道磨

2018年(平成30年)2月1日(木)曇り 第2595回(当年度第27回)例会

点鐘
司会
国歌

ロータリーソング
四つのテスト唱和

会長 川崎 良一君
SAA 中村 耕司君
「君が代」
「奉仕の理想」
中村 耕司君

— 言行はこれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ゲストおよびビジター紹介

米山奨学生 張于喆(チョウ ウテツ)君

会長挨拶

会長 川崎 良一



40年ほど前、私の会計事務所で、初めてコンピューターを導入しました。当時の電電公社と組んで、組合を組織し、分からないながらみんなで一緒にコンピューター化に取り組もうとしたのです。当時のコンピューターはOSはMS-DOSでドットプリンターでした。記憶媒体は、紙テープで、電電公社の大型コンピューターとオンラインで結び、データを送信して、翌日に帳票を出力しており、エラーがあれば訂正して送信し直し、さらに翌日出力になってしまうという状態でした。

その後、記憶媒体は紙テープから8インチのフロッピーディスクになり、5インチのフロッピーディスクを経

て、ハードディスクに記憶することとなりました。また、OSもウィンドウズ3.1からバージョンアップを繰り返し、現在当事務所ではウィンドウズ8.1となっております。オフィスコンピューターからパーソナルコンピューターになり、オンラインで繋がることなく、スタンドアロンでの使用となり、プリンターも進化しました。

一頃は、「仕事用のパソコンは、インターネットに繋ぐな、ウィルスに感染するぞ」と言われたものですが、ネット環境でなくては仕事にならず、今ではクラウドでの使用となっています。オンラインに始まり、結局はまたサーバーに繋がっているわけで、いかにして今までの積み重ねを生かし、古いものを捨てていくのかなと思います。

仕事を通じて、コンピューターの進歩をリアルタイムで経験してきましたが、AI導入やキーボードレス、タッチパネル、音声入力などを通じてこれから先どのように変化するのでしょうか。これからの進化を楽しみにしています。

幹事報告

幹事 猪子 明君

祝 福

古稀のお祝い 杉浦 賢二君



還暦のお祝い 木本 寛君



出席報告 岩田 進市君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
44名	32名	12名	84. 21%
前々回 欠席者5名(1月18日)			
補正出席率 86. 84%			

ニコボックス 岩田 進市君
 ○本日の卓話、クラブフォーラム米山奨学委員会米山奨学生 張于喆様、卓話楽しみにしています。よろしくお願ひ致します。

川崎 良一、猪子 明、岩田 静夫、長瀬 晴義 各君
 ○張さんの卓話を楽しみにしています。

山田 猛君
 ○拙文がロータリーの友2月号に掲載された喜び。

倉知 正憲君
 ○1月18日の例会卓話では、皆様にご迷惑ご心配をお掛けし、申し訳ありませんでした。ロータリーの友情に感謝です。

古田 嘉且君
 ○“へそまがり”倉知さんのロータリーの友の寄稿を読ませて頂いた喜びと驚き。

伊藤 靖祐君
 ○本日は米山奨学委員会のクラブフォーラムとして張于喆さんに卓話をお願いしてあります。宜しくお願いします

富田 清孝君
 ○先日は盛大な歓迎会をありがとうございました。ごちそうさまでした。

永井 義康君
 ○米山奨学生 張于喆様 卓話を楽しみにしています
伊藤 鶴吉、岩田 俊久、倉知 正憲、滝 勝夫、松岡 一成、松井 智義、大池 武徳、沢田 昌久、片平 博己、波多野 智章、中村 耕司、加藤 義晴、木本 寛、岩田 進市

各君

卓話

クラブフォーラム 米山奨学委員会

米山奨学生 張于喆様



※本日の卓話Youtube動画



<https://youtu.be/0DYobizgtWU>

本日の食事



点鐘

会長 川崎 良一君

当例会は会報・広報雑誌委員会にて録音保存させていただきます。傾聴希望のメンバーは当委員会メンバーにお知らせください。

(担当 濱島 聡一郎)